

## 令和8年度 主要な事業計画

事業名	説 明
<b>観光情報誌作成</b> <b>市街地観光マップ作成</b>	<p>本市の観光スポットや交通アクセス、旬のイベント等を広く情報発信するために作成。県、市をはじめ関係機関等と連携しながら国内主要の旅行会社等への広報宣伝誌として本市観光の認知度を図ります。</p> <p>併せて、指宿に目を向けた方々の旅行計画書としての機能に加えて、本市へお越し戴いた観光客や滞在客に対する道標として、誘客並びに観光客の利便性向上のために、情報誌および市街地マップを作成します。</p> <p>◆市街地イラストマップの作成  令和8年度内／日本語 30,000 部発行／英語 10,000 部発行 予定)</p> <p>◆観光情報誌「アロハ通信 No. 55」(年度内 1 回／30,000 部発行 予定)</p>
<b>指宿観光宣伝誘致促進事業</b> ・指宿観光セールス事業 (指宿市受託事業)	<p>今年度の指宿観光セールス事業は、昨年度以上に力を注ぎ、継続して、観光誘致委員会並びに受入企画委員会を中心に、一早く行動に移せるように計画を進め、主要都市の旅行会社やマスコミ等の訪問など積極的に行い情報発信に努める。また、社会情勢等を鑑み、九州で最も市場が大きい福岡市内や関東・関西地区でセールス・PR 活動を計画し、動画による情報発信事業や、広告等による PR 等を実施する。</p> <p>併せて、県・市などと連携し、今後の社会情勢を見据えた観光誘致活動は、国内の観光地の地域間競争が予測されることから、本市へ引き込むため観光地の詳細な情報発信を行う。また、これまで同様な企画とは一味違った、創意工夫を凝らした内容を計画し、教育旅行の受け入れ体制の強化やスポーツコミッションと連携するなど、早い段階で県・市担当者や関係各位と意見を交わし、手法・手段などの協議を行い進めていく。</p>
<b>広域観光推進事業</b>	<p>鹿児島県の取り組んでいるサイクルツーリズムは県内の観光地を巡るコース設定が行われSDGsを取り入れた新たな観光戦略となってきたことから、JRを含む南薩地域で更なる連携を図る。特に知林ヶ島、長崎鼻、池田湖、開聞岳は重要な観光素材で、新たな観光地としての魅力ある資源として見直しを図り、アクティビティにとんだ観光地の情報発信を行う。</p> <p>併せて、南薩をはじめ、大隅半島も整備された事で、「南大隅町」や「錦江町」など、その周辺の地域との広域関係を一層深めることと、山川・根占フェリーは薩摩と大隅の掛け橋として観光客の足となり、相互交流が期待されており、より一層の連携を図る。更には、南薩四市の観光協会を中心に情報・意見交換を行う場を毎年4回行う事で、単独では難しかった事業を点から線に変えることで、今まで以上に南薩地域の魅力を発信していく。</p>
<b>体験型観光推進事業</b>	<p>周遊・滞在型観光地として、いぶすき極上体験プログラムの体験内容を再度精査して、既存プログラムの見直しを行うことにより、様々な分野の新規体験の開発などプログラム内容を充実させ、観光客のみならず、指宿市民も含めた利用者のニーズに合ったプログラムの開発を行う。</p> <p>また、「ヘルシーランド温泉保養館」や「たまたま箱温泉」の大規模な改修に伴う温泉プログラムも見直しを図っていく。</p> <p>併せて、ニーズに合った電子化等のチケット販売など、観光客目線の手軽に出来る、楽しめる体験としての機能についても検討していく。</p> <p>〔既存のプログラム〕  砂むし／足湯／美／グルメ／絵付／歴史散歩／レイク体験／特産品 等</p>

事業名	説明
<b>観光案内事業</b> (観光客の受入環境整備等)  指宿市総合観光案内所 砂楽内観光案内所 指宿ビジターセンター	<p>今年度も地元住民や国内観光旅行者へのサービスはもちろん、本市を訪れる多くの外国人観光客に対するおもてなしの心をもって、「砂むし温泉」はもとより、市内回遊の促進と滞在時間の延長、及び観光消費額の最大化を目指す。併せて、JNTO認定の外国人観光案内所としての機能をさらに充実させると共に、外国語対応可能な案内所として、訪日外国人に対する観光客目線のきめ細やかな接客に努める。また、市よりインバウンド向けに多言語による観光案内に対応するため、観光コンシェルジュを案内所へ派遣する事で、官民一体となり接客に努める事など、指宿駅構内に設置されたデジタルサイネージを最大限に活用することにより、接客の分散化を図り、国内外観光客への更なるサービス向上を目指す。更に接遇研修等を行うなど、受入環境の整備、強化を図っていく。</p>
<b>プラットホーム推進事業</b> <b>夢たまプロジェクト事業</b> <b>観光列車との関連事業</b>	<p>観光特急列車「指宿のたまて箱」は、本年、運行開始から15周年を迎へ、その人気は依然高いことから列車にちなんだ情報発信と、心からの「おもてなし」をJRや市、関係団体と一体となって取り組んでいく。また、開業から60周年を迎えたJR指宿枕崎線の利用促進を図る為、南薩四市で協力してJR指宿枕崎線の活性化を図り、「夢たまプロジェクト等」でのツアーの企画、実施に向けて、今まで以上に南薩四市の連携を図り、南薩地域の魅力を国内外に発信していく。</p>
<b>プラットホーム整備促進事業</b> (海外誘致対策事業) (山川根占航路利用促進事業)	<p>本年度は、更なる増便や新規就航が期待されており、徐々に海外客も戻りつつ有る事から、当協会としても姉妹温泉都市の台湾北投温泉協会との交流も推進しつつ、併せて、鹿児島県・県観光連盟とも連携を図り、今後の動向を見極めながら誘致対策に取り組んでいく。また、山川根占航路の促進は、指宿観光に於ける「滞在時間の延長」「広域周遊」の大切な鍵となる事から、いぶすき広域観光推進協議会とも連携を図り、山川・根占航路間の船を使った安定航路確保と流通、経済、広域観光を目的とし、大隅半島の各地域と連携し当協会としての自主事業にも取り組み、誘客を図っていく。併せて、観光ビジョン実現のため、指宿市観光・経済戦略会議との更なる連携を強化し、関係団体との協力のもと、利用促進の為の割引クーポンなどの提案などを積極的に行っていく。</p>
<b>いぶすき菜の花マラソン大会</b> (実行委員会)	<p>第44回 いぶすき菜の花マラソン大会 令和9年1月10日 開催            菜の花満開の早春の指宿路を駆け抜ける、第44回目となる大会を開催。今回も、「おもてなし日本一」を合言葉に、指宿らしい温かみあふれる大会運営を目指す。特に、温泉や指宿名物「砂むし温泉」を最大限活用し、披露回復や癒しの効果を感じていただくことにより、温泉地で開催する意義の周知を図る取り組みや、コース下見バスや応援ツアーの企画により、宿泊数の増加や家族、グループでの利用増加など、域内消費拡大に努める。その他、多言語サイトを活用して空前のマラソンブームと言われるアジア圏に情報を届け、インバウンド促進に繋げる。</p>
<b>いぶすき菜の花マーチ</b> (実行委員会)	<p>第35回 いぶすき菜の花マーチ            日本マーチングリーグの運営規約を遵守し計画を進めていきます。また、家族で参加できる「お菓子な探検コース」は、毎回、内容の見直しを行う事で、多くの参加者が飽きることなく楽しめる内容のコースにリニューアルしていく。併せて、かごしま春の3大ウオーク「南さつま市（南さつま海道鑑真の道歩き）と霧島市（龍馬ハネムーンウオーク in 霧島）」との更なる連携を図り、参加者の心に残る大会を目指し、ウオーキング+観光の推進を図っていく。また、イベントのコースが年間を通じて気軽に歩ける安心安全な道として、観光客にもいぶすきの大自然を満喫できる指宿路としての情報発信に努める。</p>

事業名	説明
<b>アロハ宣言セレモニー</b> いぶすきアロハのまちづくり (実行委員会)	アロハ着用を推進するため行われる、指宿市長による「アロハ宣言」は、第1回目を昭和53年に行っており、来年で半世紀50年の節目を迎える取り組みとなる。本年も、4月29日(昭和の日)に開催し、10月末までアロハ着用期間とするほか、次回の記念事業に向けた計画策定を行う。
<b>いぶすきフラフェスティバル</b> いぶすきアロハのまちづくり (実行委員会)	第23回 いぶすきフラフェスティバル 令和8年6月11日~14日 開催 「アロハのまち指宿」を印象付ける、23回目のイベントを開催。今回も多数の参加をいただき、昨年と同様4日間の長期開催として行い、滞在客の増加を図る他、指宿商工会議所や通り会と連携し、まちの賑わい創出や活性化に繋がるよう取り組む。内容は、ハワイからゲストを招き、本格的なフラの競技が楽しめるコンペティションや、多くのフラダンサーが集うエキジビション、砂むし会館前で計画する街角フラ等、多彩な行事を予定。
<b>いぶすき菜の花大使活動</b> いぶすきアロハのまちづくり (実行委員会)	県内外のキャンペーンやセールス等に指宿の観光親善大使として積極的に参加し、観光宣伝及び各地との交流に努める。 また、プロサッカー・野球等のスポーツ合宿等における歓迎会において、いぶすき菜の花大使からの花束贈呈などを積極的におこなうことで、市内外へのPR推進を図っていく。併せて、菜の花マラソン・菜の花マーチ・フラフェスティバル等にも参加し、その宣伝と周知活動に於いて参加者増員を図る。
<b>地区別宿泊統計作成事業</b>	各宿泊施設、南薩地域振興局及び指宿市/いぶすき観光デザインとの連携を図りつつ、より効果的な観光客誘致活動に取り組む必要があるため、その根拠資料として月別の宿泊者数等の統計資料を作成し、取り纏め、理事会や関係者にフィードバック、或いは、HPでの公開により、セールスでの戦略に利用していただくため、会員、非会員を問わず閲覧する事ができるよう務める。
<b>セントラルパーク指宿 指宿ビジターセンター</b> (指宿市指定管理事業)	指宿市における観光事業の拠点として、観光客にはビジターセンターとしての観光情報の提供を行う。また、地元市民には公園等でくつろぐ機能、温泉祭等のイベントによる会場活用を複合的に持った公園・管理棟としての運営になるよう努める。併せて、誰でも気軽に立ち寄れるビジターセンターとしての機能をもっと充実させる。更には、指宿駅周辺で行われる、マルシェ、バル、グルメ祭りなどとの連携を図っていく。
<b>指宿温泉祭(実行委員会)</b> 花火部/広報宣伝部	今年で79回を迎える「指宿温泉祭」は、昨年度もハンヤ踊りに沢山の市民が参加し、ゲストライブも行うなど祭り広場も大変盛り上がった。本年度も、温泉の神様に感謝すると共に、より一層多くの参加者や指宿市民に元気を届けられよう、当協会も広報部、花火部としての役割を果たせるよう企画、計画を実施する。
<b>環錦江湾観光連絡会議</b>	錦江湾を「一つの大きな観光資源」と捉えて、錦江湾に接している各地域の垣根を越えた更なる広域連携を図り、その先にある滞在型観光の促進や誘客拡大を目指して協力体制を構築する。 併せて、船を使った鹿児島の新たな観光のあり方についても連携を図る。 また、日帰り客をいかに宿泊につなげるか、夜間の観光コンテンツの充実を探りつつ、単発のイベント等だけではなく、持続的な観光ルートの確立に向けた政策を推進する。

事業名	説明
<b>各種ツアー等の推進</b> (エージェント等との連携)	<p>エージェントとの連携による泊食分離型長期滞在実施において本市及び周辺観光地での魅力を検証し、パッケージツアーへの依存から脱却し、地域独自の魅力を組み込んだ「着地型（現地集合型）観光」の強化を図り、時代に合った新しい観光推進やマイクロツーリズムの提案を進める。</p> <p>今後のエージェントとの関わり方について指宿の価値を共に高めていくパートナーとして得意分野の違いを見極めて、指宿の持続可能な未来に向けて取り組んでいく。</p>
<b>各種行事の協賛等</b>	<p>いぶすき菜の花マラソン、いぶすき菜の花マーチ、いぶすきフラフェスティバル等のスポーツイベントへの負担金はもとより、指宿温泉祭、いぶすき産業まつりなどの行事への協賛を行うだけでなく、各団体やイベントの垣根を超えた協力を惜しまず、指宿市の活性化を図る。</p>
<b>諸事業及び諸団体への助成及び連帯活動</b> (地域内の環境美化に対する助成事業)	<p>指宿観光受入対策協議会や砂むし会館「砂楽」との連帯を図る。</p> <p>また、指宿の玄関口ともいえる指宿駅に乗降する観光客、市民のために、駅構内、駅トイレ、足湯の清掃など、各駅周辺の美化清掃に努め、「指宿駅周辺を明るくきれいにする会」や、年2回クリーン指宿に於いて、市民に協力を呼びかけ、指宿市内の清掃美化に努める。併せて、本土最南端のJR 西大山駅等の清掃活動にも取り組んでいく。</p>